

| | | | | | | |
|---------|---------------------------|----------|----------------|-------|------|----|
| 科目分類 | 助産学基礎科目 | | 開講時期 | 1年 前期 | | |
| 授業科目 | 周産期の生命倫理 | | | | | |
| 選択/必修 | 必修 | 単位数(時間数) | 1単位 | 15時間 | 授業形態 | 講義 |
| 担当教員 | 茂庭 将彦 | | | | | |
| メールアドレス | n-moniwa@tsuruga-nu.ac.jp | オフィスアワー | 事前にメール連絡してください | | | |

| | |
|-----------|--|
| 到達目標 | <p>1) 思索することの大事さを修得する。</p> <p>2) 多様な価値観や考え方の相違を学び、専門職としての行動基盤を築く機会となる。</p> <p>3) 対象への理解、援助者である自己理解を深める。</p> |
| 授業概要 | <p>生命の誕生に直接かかわる助産師として、周産期における生命に関する倫理的な課題について検討し、周産期医療に携わる専門職としての基礎的能力を養う。</p> |
| 授業内容 | <p>第1回 倫理学の基本的な考え方</p> <p>第2回 生命倫理とは何か 生命倫理の歴史、原則・規則、インフォームドコンセント、 守秘義務・個人情報保護</p> <p>第3回 優生思想</p> <p>第4回 人工妊娠中絶</p> <p>第5回 出生前診断</p> <p>第6回 生殖補助医療</p> <p>第7回 死の生命倫理</p> <p>第8回 先端医療と制度をめぐる生命倫理</p> |
| 教科書・参考書等 | 授業内で適宜紹介します。 |
| 成績評価基準・方法 | レポート 100% |
| 履修要件 | なし |
| 留意事項・その他 | 事例を通して、倫理について考えていきます。積極的な授業への参加が望まれます。 |